

## 4 わたしたちにできること

エイズは、世界的に広がっている病気で、今もふえつづけています。

エイズを予防するためには、エイズについて学び、  
一人ひとりがエイズについて正しく知ることが大切です。

### きょう 『共生』

さあ、思いやりの気持ちをもって、エイズに苦しむ人や  
HIV感染にならむ人といっしょに生きていくことを考えましょう。

友だちを  
大切に  
しましょう

ふだん、「自分がされたらい  
やだ」と感じるようなことを  
しないようにしましょう。  
「自分がされたらうれしい」と  
感じるようなことをするよ  
うに心がけましょう。

みんなと  
なかよく

エイズの病気にかかっている人にとって、  
友だちからなまはざれにされたり、  
知らないふりをされたりすることは、  
とても悲しく、病気の苦しさと、同じ  
ようにつらいことです。



? 知っていますか?

### レッドリボン

レッドリボンとはエイズの病気にかかっている人や、HIVに感染している人たちへの「理解」と「おうえん」の気持ちを表すシンボルです。



エイズの勉強をしてあなたはどう思いましたか?また、どんなことができそうですか?  
「わたしたちにできること」を自由に書いてみましょう。

## みんなとなかよく、友だちを大切に。

みんなは、『エイズ』という言葉を聞いたことがありますか?ここでは、エイズとはどういう病気なのかを知り、エイズに苦しんでいる人や、エイズウイルス(HIV=エイチアイブイ)に『感染』してなやんでいる人たちの気持ちを考えてほしいのです。(感染…病気がうつること)

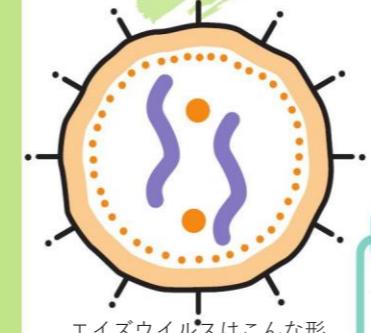
このリーフレットで  
おもに学ぶこと

- 1.エイズについてよく知ろう!
- 2.エイズにかかっている人は  
どれくらいいるの?
- 3.こんなことでは感染しません
- 4.わたしたちにできること



### 1 エイズについてよく知ろう!

? エイズって  
どんな病気?



エイズウイルスはこんな形  
HIV (エイズウイルス)  
人間がもっている「ていこう力」(病気にからないための働きをする力)を弱めてしまします。

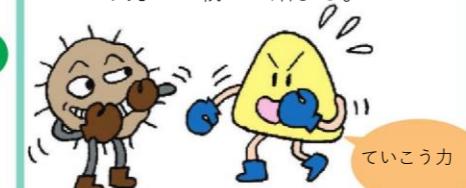
エイズウイルス (病気のもとになるもの:HIV) が人の「血えき」などから感染します。感染してもすぐには病気になりませんが、しだいに他のさまざまな重い病気にかかるようになります。

エイズウイルスは体の病気とたかう力 (めんえき) をこわしていきます。  
今も世界中で感染者が年々増加して、大きな問題となっています。

エイズウイルスはとても小さく、ふつうのけんび鏡では見ることができません。  
大学などにある高度けんび鏡で確認すると、左の図のような形をしています。

HIV感染

体の中でHIV (エイズウイルス) と体の  
ていこう力との戦いが始まる。

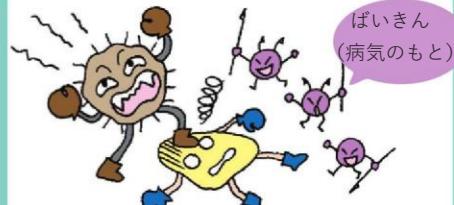


しだいに(数  
年~10数年)

かなり長い  
期間健康そ  
うに見える。

エイズ発病

ていこう力がHIVに負けてしまい、い  
ろいろな病気になってしまふ。



エイズについて  
わかったことを書いてみましょう。

### こんな時どうすればいい?

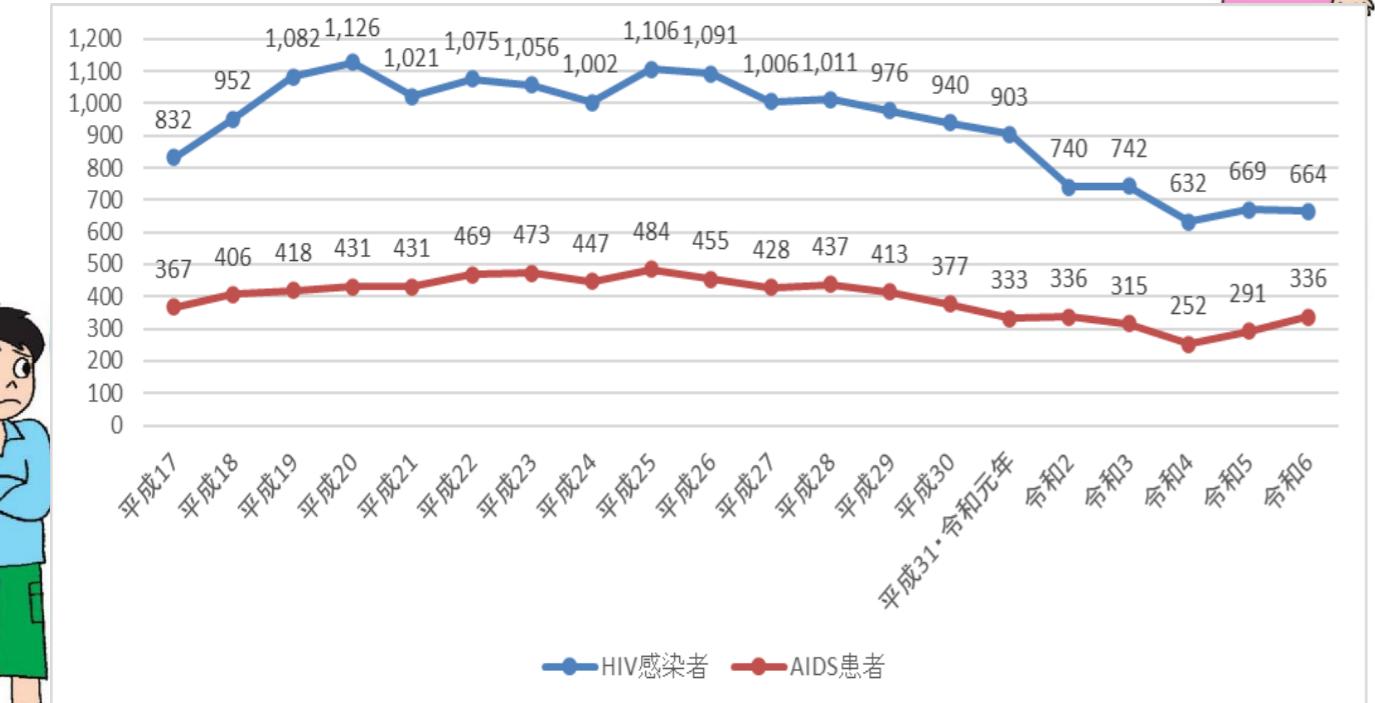
○けがなどで出血した時には、水でよく  
あらい、消毒し、せいけつな包帯など  
で、きず口を守りましょう。  
また、血えきを他の人につけないよう、  
おたがいに注意しましょう。  
○他の人の血えきが、はだについたり、  
手でさわったりした時は、すぐ石けん  
であらい、水で流しましょう。

## 2 エイズにかかっている人はどれくらいいるの？

感染者、患者の  
うつりかわり  
(日本国内)

令和6年の1年間に新たに報告された  
HIV感染者数は、664件 でした。  
エイズ患者数は、336件 でした。

HIV 感染者・エイズ患者報告数（全国）



厚生労働省（こうせいろうどうしょう）エイズ動向委員会報告より（令和7年3月）



HIV（エイズウィルス）に感染した人々は…

どうしているの？

「薬」を飲み続けることによって普通の生活を送っています。

世界中でエイズを治す薬や方法が研究されていますが、まだ完全に治す薬はできていません。しかし、前よりもよい薬ができて、薬を飲むことによって普通の生活を送ることができるようになりました。ただし、薬を飲み続けなければならないので、よりよい薬の開発が期待されています。



このページからわかったことを書いてみましょう。

## 3 HIVはうつる力が弱いウィルスです。

こんなことでは感染しません。

エイズについて正しく知り、HIVに感染している人やエイズの病気にかかっている人へ、「ごかい」や「さべつ」をしないようにしましょう。



（ ）の中に  
あてはまる言葉を入れましょう。

プールやお風呂では  
( )



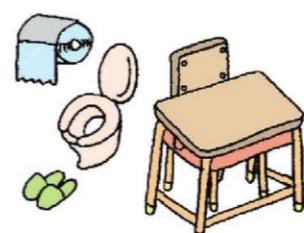
あせやつばでは  
( )



あく手など体の  
ふれあいでは  
( )



給食など食器や食  
べ物からは  
( )



トイレの便座やつくえ・  
イスをいっしょに使って  
も  
( )



動物や虫からは  
( )

HIVは  
空気や水の中では  
生きられません



学校など  
ふだんの生活で、  
感染の心配はあ  
りません



このページからわかったことを書いてみましょう。